

スイーツに関するアンケートの報告書

経営学部 3回生 三村 芙実
経済学部 3回生 三中西由香
経済学部 3回生 瀬戸 邦江

もくじ

- . はじめに
- . アンケート調査対象
- . アンケート結果
- . アンケート結果の特徴
 - 1 . スウィーツに対するイメージ
 - 2 . 実際の消費時にもつイメージ
 - 3 . スウィーツ購入場所別のイメージ
- . まとめ

はじめに

今日の日本は戦後の高度成長を遂げ、生産社会から消費社会へと移行しています。市内は物であふれ、コンビニエンスストアなどがどこにでもあるおかげでいつでもどこでも欲しい物が手に入るようになりました。そうした中で、消費を促すイメージ作りがマーケット戦略の重要な手段となり、新聞広告やコマーシャル、パンフレット、口コミ、市内のネオン掲示などいたるところで消費者にアプローチしています。

スイーツを対象にした市場では、女性をターゲットにした製品開発や広告が多く行われており、世間でもスイーツといえば女性というイメージがあるのではないかと考えます。イメージが消費につながることは先に述べたとおりですので、この調査を通してスイーツに対するイメージがどのようなものか、そしてそのイメージが女性と男性の消費にどのように影響しているのかを調査します。

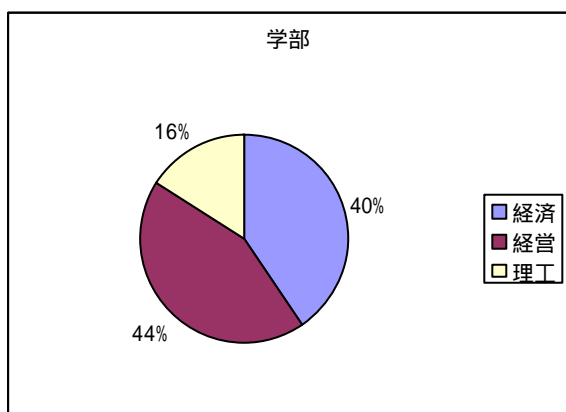
アンケート調査対象

6月28日から7月4日まで、立命館大学びわこくさつキャンパスにて、立命館大学の経済・経営・理工学部の1から4回生に調査をしました。男女比率は61対60となりました。実施方法は授業中にその場で回収しました。

プロフィールデータ

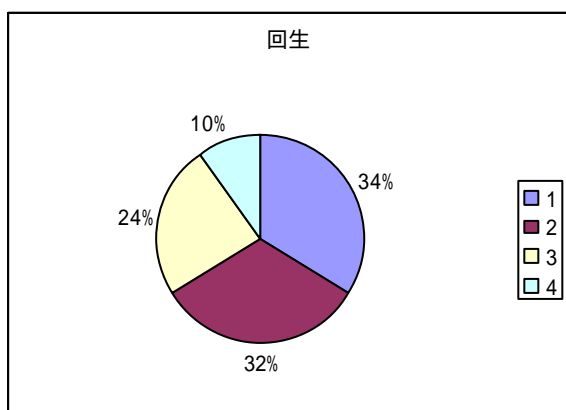
学部

経済：49名 経営：53名 理工：19名



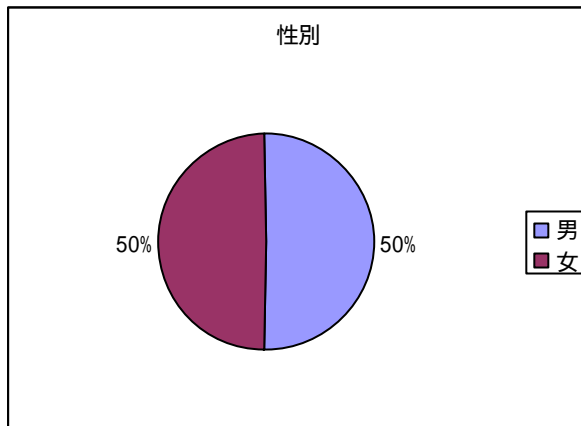
回生

1回生：41名 2回生：39名 3回生：29名 4回生：12名



性別

男：61名 女：60

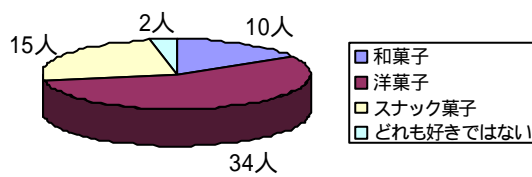


アンケートの結果

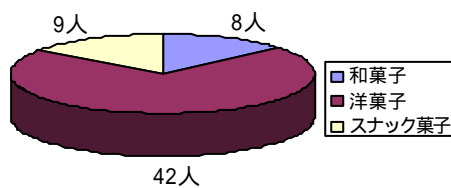
1. 和菓子・洋菓子・スナック菓子のうち一番好きなものはどれか。

嗜好が多かった順に、洋菓子、スナック菓子、和菓子となりました。これはデータからも読み取れるように男女ともほとんど同じような結果です。甘いものを体が欲しているのでしょうか。女性のほうが若干洋菓子への嗜好が強いようです。和菓子はなかなか購入する機会がないことも考えられます。

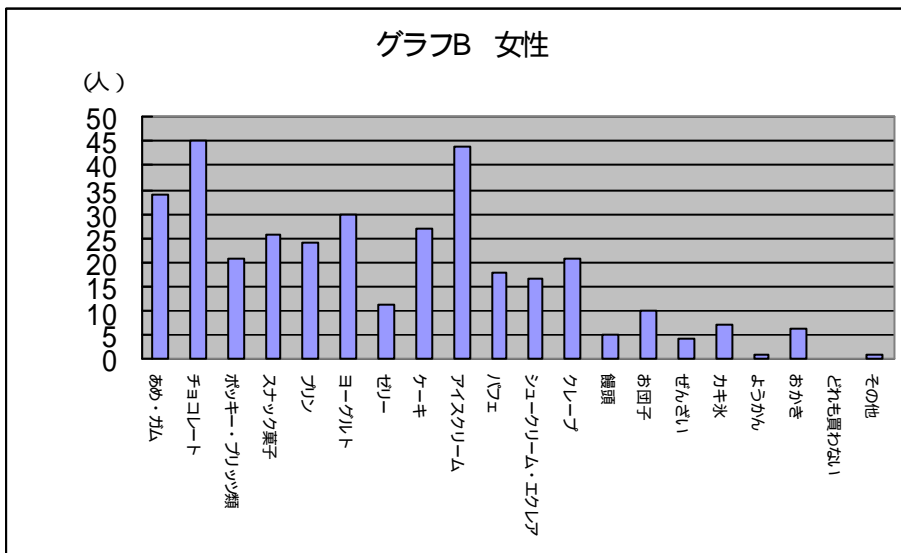
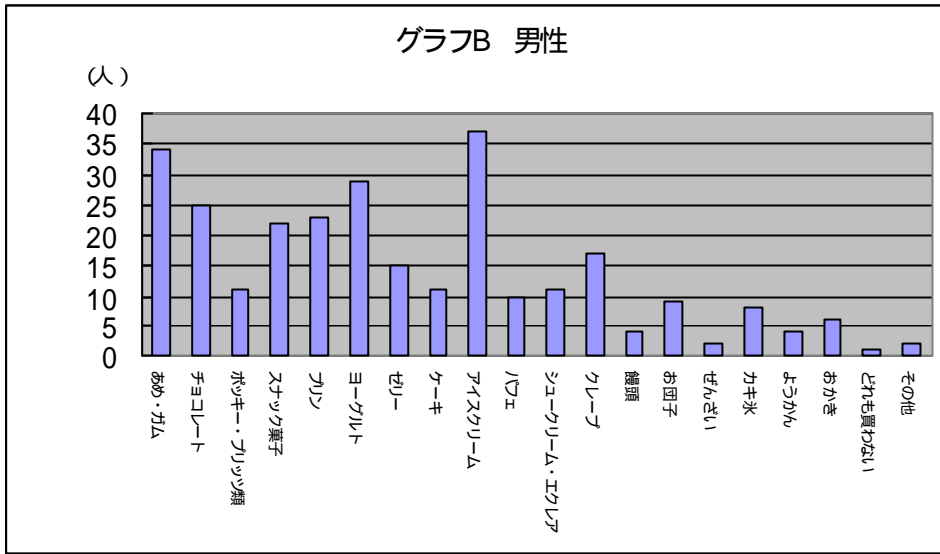
グラフA 男性



グラフB 女性



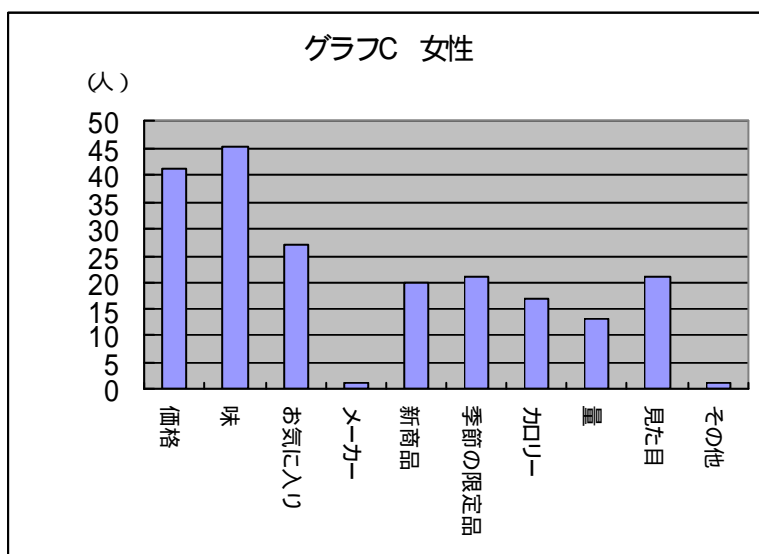
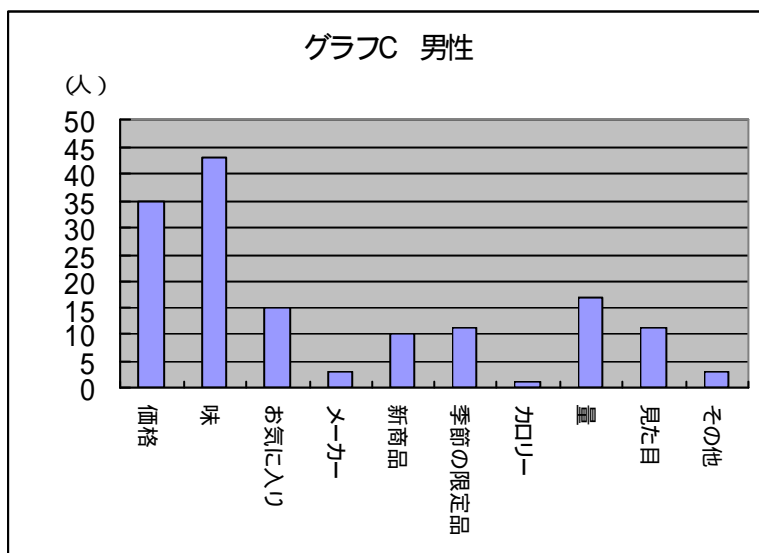
2. どのようなお菓子を实际買うのか。(主なお菓子18種類の中から複数回答で答えてもらいました。)



3. お菓子を買うときの基準は何か。

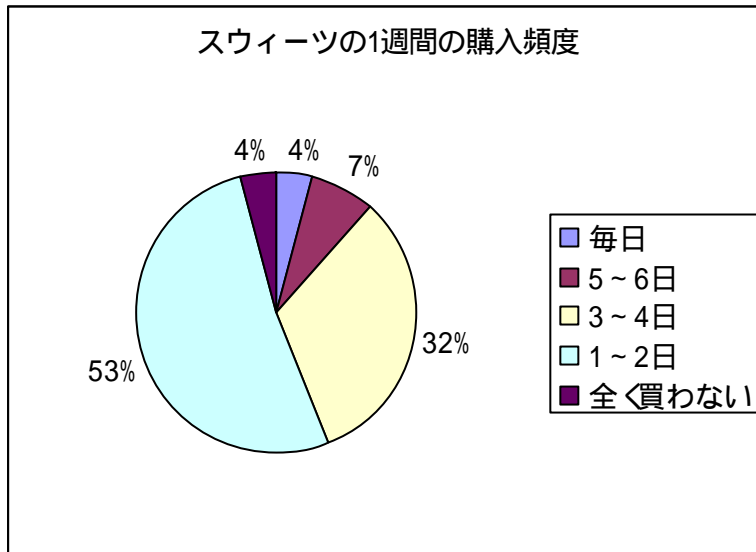
男性は回答が多い順に、味、価格、量、お気に入りとなり購入する際、確実に自分の欲求を満たしてくれるものを購入するようです。

女性は回答が多い順に、味、価格のほかにも新商品、季節の限定品、カロリーという回答も多く見られました。目新しいものにも興味があり、逆に言えば何でも食べてみたいのかもしれません。また甘いものを食べて太ることに抵抗がありカロリーを気にする傾向は女性だけに強く見られました。



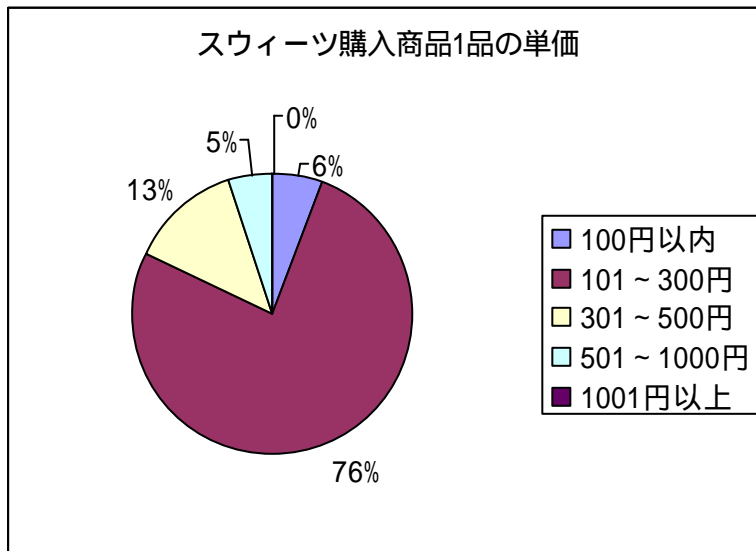
4. 1週間にどれくらいお菓子やデザートを買うのか。

購入頻度は多い順に1～2日、3～4日、5～6日、毎日という結果が出ました。1～2日が回答の半分を占めていました。



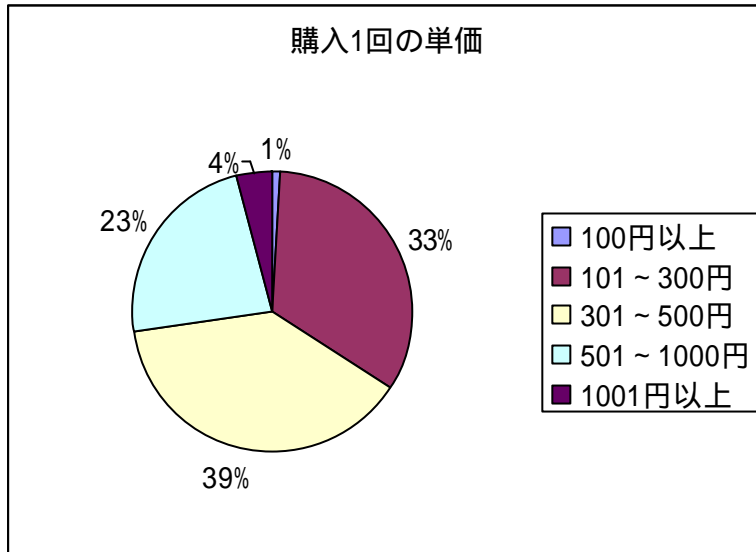
5. お菓子やデザートを買うとき一品にいくらまで払うのか。

圧倒的に101～300円という回答が多くみられました。



6. お菓子やデザートを買うとき一回にいくらまで払うのか。

301～500円が一番多く、次に101～300円、501～1000円と続きました。



7. どのようなところでデザートを購入するのか。

1位に5点、2位に3点、3位に1点をかけて総合ポイントを計算しました。1位はコンビニエンスストア、2位はスーパーマーケット、3位は店頭となりました。

質問7と8の結果については後の . アンケート結果の特徴のところでも詳しく考察します。

9. どのような人と一緒にいきたいか。

コンビニ、スーパー、店頭、カフェ、スウィーツ専門店、フードテーマパークにわけて回答を得ました。

コンビニ ...回答者の約90%が一人で行くと答えています。

スーパー ...回答者の約60%が一人で行くと答えて、その次に多かったのは家族でした。

店頭 ...回答者の約60%が友達と行くと答え、その次に一人で行くという答えがきました。男性は恋人と行くと答える人も多かったです。

カフェ ...回答者の約50%が友達と、約35%が恋人と、約10%が一人で行くと答えました。

スウィーツ専門店...回答者の約50%が友達と、約30%が恋人と行くと答えました。

フードテーマパーク...回答者の約60%が友達と、約30%が恋人と行くと答えました。

身近でよくいくコンビニ、スーパー、一人で行く傾向が強いのに比べて、店頭、カフェ、スウィーツ専門店、フードテーマパークは友達や恋人など仲のよい人と行く傾向が強いことがわかりました。

質問10、11、13、14については後の . アンケート結果の特徴のところでも詳しく分析します。

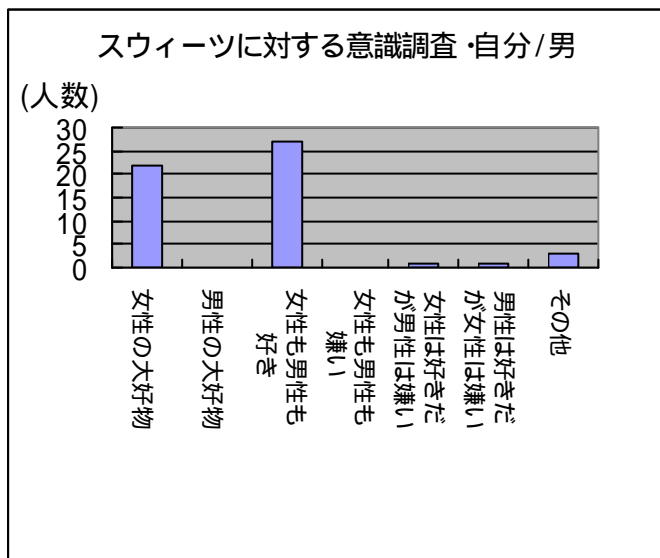
12. これからお菓子やデザートがより普及するために何が必要か。

男女ともに「もっと安くしたほうがよい」「もっとおいしいほうがよい」「甘すぎないほうがよい」という回答が多かったです。女性は「小さなパックを作ったほうがよい」と「量を増やしたほうがよい」という正反対な意見にも回答が集まり、そのほかにも「傍目を気にせず買えたほうがよい」という回答が多かったです。

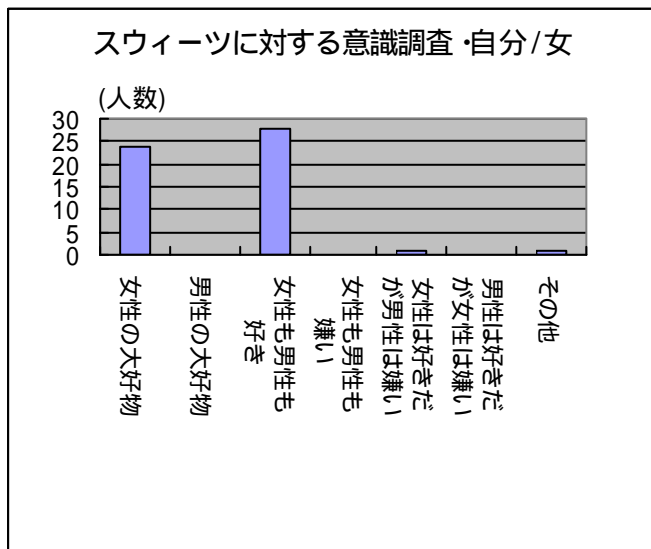
・アンケート結果の特徴

1. スウィーツに対するイメージ

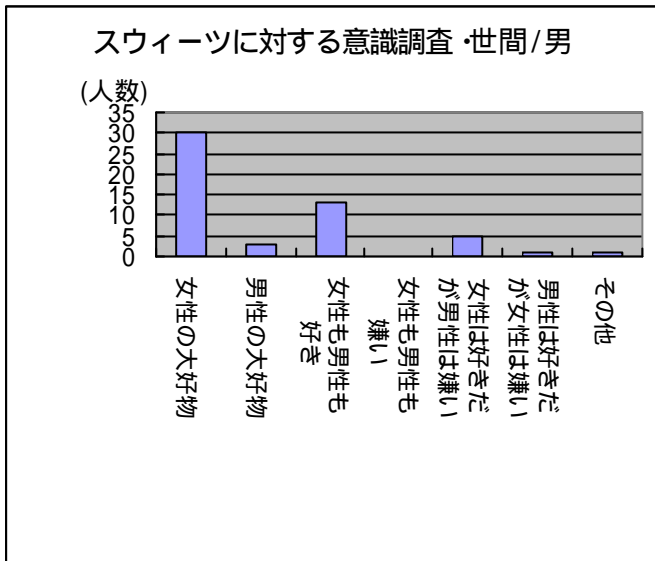
スウィーツに対する自分もつイメージと世間がもつイメージについて調査したところ、以下のようにになりました。



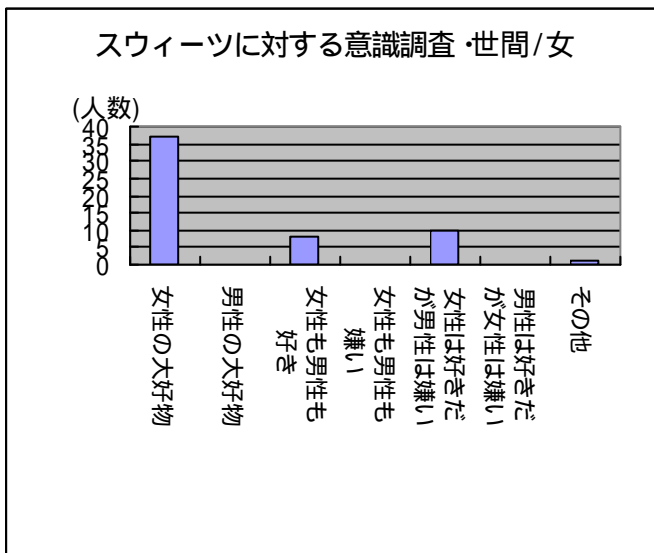
グラフ



グラフ



グラフ



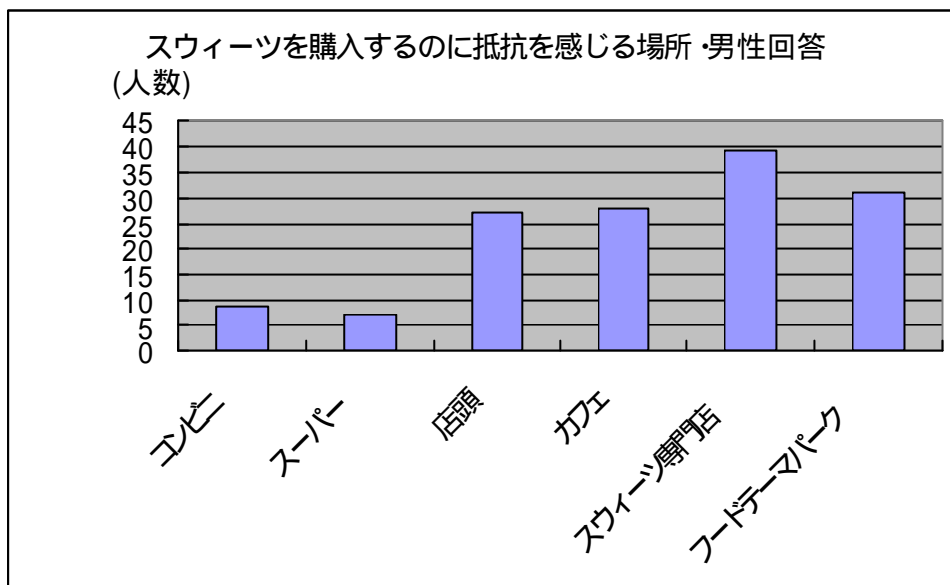
グラフ

から見てもわかるように、回答は男女ともに自分にとってスイーツとは「男性女性にとって大好物」となっており、女性だけの消費物ではなく、周りの男性または男性回答者自身が消費していることが予想されます。次にきた回答は世間のもつイメージと同様「女性の大好物」となっています。ここで注目すべきところは世間のもつスイーツに関するイメージが自分のもつスイーツに関するイメージとは違い、「女性の大好物」という回答が圧倒的に多かったことです。そして世間の持つスイーツに関するイメージのうち女性の回答で2番目に多かったのが「女性は好きだが男性は嫌い」です。

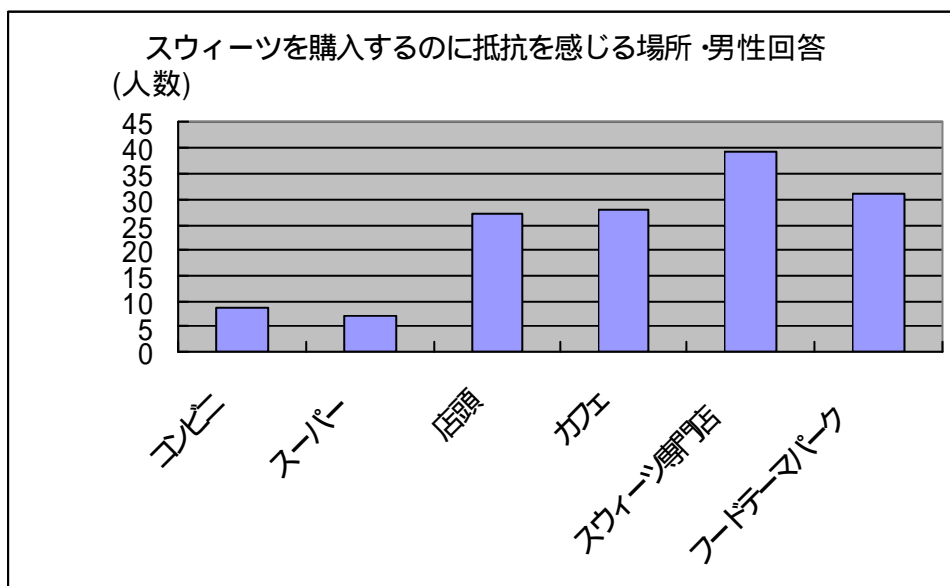
こうした調査の結果から、女性がスイーツを好むことに関しては世間のイメージが定着していますが、男性がスイーツを好むことに対しては男性が望んでいるのにも関わらずそのことが世間のイメージに反映されていないことが考えられます。

2. 実際の消費時にもつイメージについて

スイーツを購入できる場所として、コンビニエンスストア（以下コンビニ）・スーパーマーケット（以下スーパー）・店頭で販売しているお店（例、マネケン）（以下店頭）・カフェ・スイーツ専門店（店内で食べる場所）・フードテーマパークの6つをあげて、男性には購入に対する抵抗があるかを5段階で、女性には男性が購入するのが普通か意外かを調査しました。



グラフ



グラフ

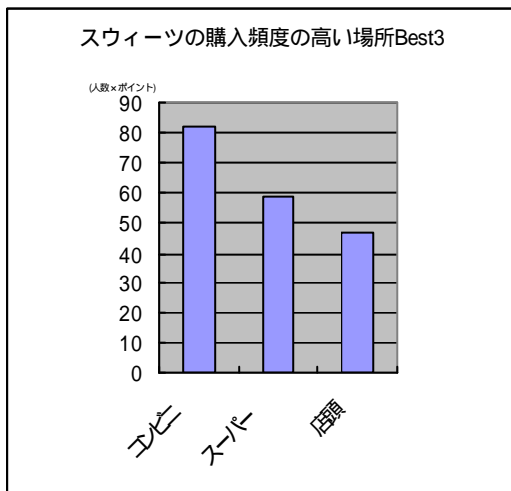
グラフ から男性はコンビニから順にフードテーマパークへ行くほど購入への抵抗が増加していることがわかります。その背景に先ほど述べた「女性の大好物」であるという男性が持つ世間のイメージが反映されているのではないのでしょうか。そして男性の回答で一つだけ目立ったのは、スイーツ専門店のほうがフードテーマパークより比較的入りやすいという結果がでたことです。これはフードテーマパークが遊びのスポットとして開けていることに対して、スイーツ専門店はスイーツを食べることを目的としている場所であることが原因ではないかと考えられます。

次にグラフ では女性はコンビニから順にフードテーマパークへ行くほど男性がスイーツを購入することに対して普通から意外へと回答が変化し、その背景には先ほど述べた「女性の大好物」「女性は好きだが男性は嫌い」という女性が持つ世間のイメージが反映されていると考えられます。女性は自分のイメージとして「スイーツは男性女性ともに大好物」としているものの、実際男性がスイーツ専門店などで購入している姿はイメージしにくいのではかと予想できました。

3. スウィーツ購入場所別のイメージ

スイーツを購入できる場所として、先に述べた6つをあげて、購入頻度が多い3つと、それぞれのメリット・デメリットを調査しました。

また、一週間のスイーツの購入頻度、購入商品一品の単価、購入一回の単価を調査しました。



グラフ

表 の購入頻度が多い3つの場所は、1位がコンビニ、2位がスーパー、3位が店頭となっています。その原因はそれぞれに対するイメージのメリット・デメリットから推測することができます。

メリット・デメリットのアンケート結果からはコンビニから順にフードテーマパークに行くほど4つの傾向が見られました。

1つ目は雰囲気です。コンビニやスーパーのほうが比較的地味で、フードテーマパークへ行くほど雰囲気がよいという結果になっています。

2つ目はおいしさです。コンビニのスイーツがおいしくないわけではありませんが、やはり価格相当の味ですし、フードテーマパークのほうが比較的好いと感じるようです。

このように雰囲気やおいしさはカフェ・スイーツ専門店・フードテーマパークなどに求められているようです。

しかし3つ目の傾向としてコンビニのほうが比較的入りやすく、フードテーマパークへ行くほど入りにくいという結果が得られました。

また4つ目の傾向としてコンビニのほうが比較的単価が安く、フードテーマパークへ行くほど単価が高く感じるということがわかりました。

以上の結果から、おいしさや雰囲気を求めることより手軽さ、入りやすさ、価格の適合性などにより、コンビニやスーパー、店頭での購入が多いことがわかりました。

・まとめ

当初の推測のとおり、世間がもつスイーツのイメージは「女性の大好物」でした。女性は男性がスイーツ専門店で購入することに関して意外だと答えたり、男性はスイーツ専門店には行きにくくコンビニでの購入が多くなったりする背景にはこの世間が持つイメージが大きく関係していることがわかりました。現在のこのイメージはしっかりスイーツ市場に反映され、女性を主なターゲットにして戦略が練られています。

しかし、今回のアンケートでは男性もスイーツが好きであるという結果が出ています。この実際と現在のイメージのギャップをなくし、スイーツが男女とものものであるというイメージが新しくできあがれば、市場はもっと拡大し男性も気兼ねなくスイーツ専門店で足を運べるようになるのではないかと考えます。

スイーツに関するアンケート

経営学部 3回生 三村 芙実
経済学部 3回生 三中西由香
経済学部 3回生 瀬戸 邦江

私たちはアンケート調査の授業でスイーツに関する調査を行っています。最近市場では女性をターゲットにした製品開発が多く行われ、特にスイーツに関してはその傾向が強く見られます。そこでスイーツに対するニーズや満足度を男性女性それぞれについて調べたいと思います。

複数回答可と書いてあるところ以外は一つだけ丸をしてください。ご協力をお願いします。

学部 (経済 ・ 経営 ・ 理工)

回生 (1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5以上)

性別 (男 ・ 女)

住まい (下宿 ・ 実家)

1. 和菓子・洋菓子・スナック菓子、一番何が好きですか？

和菓子 洋菓子 スナック菓子 どれも好きではない

2. どのようなお菓子やデザートを買いますか？年間を通して考えて下さい。(複数回答可)

あめ・ガム	チョコレート	ポッキー・プリッツ類	スナック菓子
プリン	ヨーグルト	ゼリー	ケーキ
アイスクリーム	パフェ	シュークリーム・エクレア	クレープ
饅頭	お団子	ぜんざい	カキ氷
ようかん	おかき	どれも買わない	その他()

3. お菓子やデザートを買うとき何を基準に買いますか？(複数回答可)

価格	味	お気に入り	メーカー	新商品	季節の限定品
カロリー	量	見た目	その他()		

4. 1週間にどれくらいお菓子やデザートを買いますか？

毎日 5～6日 3～4日 1～2日 まったく買わない

5. お菓子やデザートを買うとき一品につきいくらまで払いますか？

100円以内 101～300円 301～500円 501～1000円 1001円以上

6. お菓子やデザートを買うとき一回に(複数まとめて買う場合を含めて)いくらまで払いますか？

100 円以内 101 ~ 300 円 301 ~ 500 円 501 ~ 1000 円 1001 円以上

7. どのようなところでお菓子やデザートを買いますか？上位3位を教えてください。

コンビニ スーパー 店頭(クレープ屋など) カフェ スウィーツ専門店(店内)
 フードテーマパーク(神戸スウィーツハーバーなど) その他()

1位 _____ 2位 _____ 3位 _____

8. 7.のような場所で購入することに対するメリット、デメリットをA群の中から選んで質問8の下にある表を全てについて埋めてください。(複数回答可)

A 群：

一人でも入りやすい	一人では入りにくい	価格が安い	価格が高い
種類が多い	種類が少ない	雰囲気がいい	雰囲気が悪い
気軽	構えてしまう	おいしい	おいしくない
同性と入れる	同性とは入りにくい	異性と入れる	異性と入りにくい
家族と入れる	家族と入りにくい	高級感	地味
その他()			

9. どのような人と一緒に行きたいですか？B群の中から選んで下の表を埋めてください。(複数回答可)

B 群：

一人 友達 恋人 兄弟 家族 その他()

8・9の解答欄

	8.メリット	8.メリット その他	8.デメリット	8.デメリット その他	9	9. その他
コンビニ						
スーパー						
店頭						
カフェ						
スウィーツ専門店						
フードテーマパーク						

男性は3ページ目の質問、女性は4ページ目の質問に進んでください。

このページの10～12までは男性のみ回答してください。

10. お菓子やデザートについて下の の中から一つ選んで番号を書いて下さい。
自分のイメージ () 世間のイメージ ()

女性の大好物	男性の大好物	女性も男性も好き
女性も男性も嫌い	女性は好きだが男性は嫌い	男性は好きだが女性は嫌い
その他 ()		

11. お菓子やデザートを以下のようなところで買うとき、一人もしくは男性同士で買うことに抵抗はありますか？

コンビニ	ある	少しある	あまりない	ない	どちらでもない
スーパー	ある	少しある	あまりない	ない	どちらでもない
店頭(クレープ屋)	ある	少しある	あまりない	ない	どちらでもない
カフェ	ある	少しある	あまりない	ない	どちらでもない
スイーツ専門店	ある	少しある	あまりない	ない	どちらでもない
フードテーマパーク	ある	少しある	あまりない	ない	どちらでもない

12. これからお菓子やデザートがより普及するために必要だと思う項目を選んでください。(複数選択可)

もっと安い方が良い	高価なものを揃えた方が良い	もっとおいしい方が良い
量を増した方が良い	小さいパックを作った方が良い	傍目を気にせず買えた方が良い
甘すぎない方が良い	もっと甘い方が良い	特に何も希望しない
その他 ()		

スイーツに関してご意見等ございましたらご自由にお書き下さい。

男性の方、ご協力ありがとうございました。

このページの13～15までは女性のみ回答してください。

13. お菓子やデザートについて下の の中から一つ選んで番号を書いて下さい。
自分のイメージ () 世間のイメージ ()

女性の大好物	男性の大好物	女性も男性も好き
女性も男性も嫌い	女性は好きだが男性は嫌い	男性は好きだが女性は嫌い
その他 ()		

14. お菓子やデザートを以下のようなところで、男性が一人もしくは男性同士で買うことにたいしてどのようなイメージがありますか？

コンビニ	普通	意外
スーパー	普通	意外
店頭(クレープ屋等)	普通	意外
カフェ	普通	意外
スイーツ専門店	普通	意外
フードテーマパーク	普通	意外

15. これからお菓子やデザートがより普及するために必要だと思う項目を選んでください。(複数選択可)

もっと安い方が良い	高価なものを揃えた方が良い	もっとおいしい方が良い
量を増した方が良い	小さいパックを作った方が良い	傍目を気にせず買えた方が良い
甘すぎない方が良い	もっと甘い方が良い	特に何も希望しない
その他 ()		

スイーツに関してご意見等ございましたらご自由にお書き下さい。

女性の方、ご協力ありがとうございました。